

平成 22 年 6 月 3 日

市政記者 各位

金屋町楽市実行委員会
高岡市産業振興部

「金屋町楽市 in さまのこ」の開催について

「金屋町楽市」は、400 年の歴史を誇る高岡鋳物発祥の地であり、伝統的な町家と石畳通りの町並みと銅器工芸の職を残す金屋町全域を使って行う生活空間内展示で、ストリートマーケット、イベントを組み合わせた工芸×生活×産業が同居するゾーンミュージアムイベントです。3 回目の開催となる今年は、「花鳥風月・技」をテーマに開催いたします。また、イベントのメインとなる工芸作品の展示・販売に参加する作家の募集を開始します。

- 1 日 時 (1)シンポジウム 平成 22 年 9 月 17 日 (金) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
(2)ゾーンミュージアム 9 月 18 日 (土)～19 日 (日) 午前 10 時～午後 5 時
- 2 場 所 (1)シンポジウム ウイング・ウイング高岡 4 階ホール
(2)ゾーンミュージアム 金屋町一帯
- 3 実施主体 金屋町楽市実行委員会
委員長兼プロデューサー：伊東順二
(事務局：高岡市産業振興部商業観光課)
※実行委員会構成員【別紙のとおり】
- 4 事業内容 別紙のとおり

5 スケジュール

- ・ 4/12 第 1 回金屋町楽市実行委員会開催
(9 月まで月 1 回程度開催予定)
- ・ 6/3 工芸作品の出展者公募開始 (8/2 まで)
- ・ 9/11～13 金屋町で展示用アルミ製什器組立
- ・ 9/17～19 「金屋町楽市 in さまのこ」開催



アルミ製什器

【昨年の開催状況】

10 月 23 日 (金) にシンポジウム、24 日 (土)・25 日 (日) にゾーンミュージアムを開催。一流作家や全国の工芸作家の陶磁器・ガラス・鋳物などの工芸作品を町家、石畳通りに配置し、生活空間に見る工芸品の展示を行った。

- ・ゾーンミュージアム来場者数 約 2 万 2 千人

「金屋町楽市 in さまのこ」事業概要

1 記念シンポジウム

高岡市出身の画商・林忠正が、パリ万博を頂点に日本工芸の価値を世界に広めた業績の検証及び高岡の工芸産業の再活性化と文化の再生の検討

日 時 9月17日(金) 午後6時30分～午後8時30分

場 所 ウイング・ウイング高岡4階ホール

パネリスト 高階秀爾(大原美術館館長、西洋美術振興財団理事長)、宮廻正明(東京芸術大学教授、文化財保存修復・日本画)他1名
伊東順二(コーディネーター)

2 ゾーンミュージアム

日 時 9月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後5時

場 所 金屋町石畳通り、千本格子の町家

(1) 工芸作品展示・販売

陶芸、漆器、人形などの伝統工芸に携わる当代一流の作家や、新進気鋭の北陸の作家、一般公募作家などが制作した鋳物・ガラス・陶磁器などの工芸作品の展示・販売 ※展示には、隈研吾氏考案のアルミ製什器を使用

【出展者】

(1) 招待作家

今泉今右衛門(陶芸家)、大樋年雄(陶芸家)、桐本泰一(漆芸家)、
中村信喬(人形師)他

(2) 各工房による作家

富山ガラス工房、金沢卯辰山工芸工房、高岡デザイン・工芸センター他

(3) 公募作家

公募期間 6月3日(木)～8月2日(月)

(2) コンペティション「金屋町楽市賞」

次世代のものづくりを担う若手の人材発掘を目的に、出展作品の中から特に優れていると思われる作家・作品の表彰

対 象 18歳～35歳の人(平成22年4月1日現在。高校生を除く)

顕 彰 金屋町楽市賞 1点

・東京ビッグサイトで開催の「東京インターナショナルギフト・ショー春2011」での展示スペース提供

(3) 金屋町大茶会

アルミ製什器による茶席の設え。裏千家、藪内流などによる呈茶

(4) 金屋町きもの通り

風情ある町並みを着物姿の女性が歩き、賑やかな市の雰囲気を出し、着物姿での

来場を促し、また、着物のレンタルを行い、多くの人々が着物姿での町歩きを楽しめる雰囲気を演出

(5) 食のイベント

金屋町婦人会の茶店や地元飲食店による飲食物の販売。また、アルミ製什器による屋台セットの設置

(6) 土産物認定

実行委員会で認定した商品に実行委員会オリジナルのマークを付して、金屋町認定土産物として販売

(7) 分科会

富山大学芸術文化学部教授による分科会

(1) 貴志雅樹分科会・・・高岡クラフトコンペの次世代ビジョンの検討

(2) 武山良三分科会・・・伝統的な町並みの再生の検討

3 関連イベント

(1) 楽市塾「金屋町まちめぐりツアー」

ボランティアガイドの説明を聞きながら、旧南部鑄造所のキューポラや鑄物製造所の見学、金屋町の伝統的な生活様式の聴講などによる金屋町の歴史を学ぶ。

日 時 9月11日(土) 午前9時～午後11時30分

(2) さまのこ寄席

日 時 9月20日(月) 午後7時～午後8時30分

出演者予定 三遊亭遊馬、春風亭鹿の子

4 ボランティア募集

展示用アルミ製什器の組立・設置などに関わるボランティア参加者を募集

募集期間 8月上旬～下旬

活動期間 9月11日(土)～13日(日)、17日(金)～20日(月)

【会場構成スタッフ】

- ・キュレーター 伊東 順二 (富山大学芸術文化学部教授)
- ・什器デザイン 隈 研吾 (隈研吾建築都市設計事務所)
- ・街区計画 貴志 雅樹 (富山大学芸術文化学部教授)
横山 天心 (富山大学芸術文化学部講師)
- ・サイン計画 武山 良三 (富山大学芸術文化学部教授)
- ・クラフト展示監修 野田 雄一 (富山ガラス工房館長)
相川 繁隆 (金沢卯辰山工芸工房館長補佐)
高川 昭良 (高岡市デザイン・工芸センター所長)

実行委員会

No.	実行委員会役職	氏名	所属団体・企業等	役職
1	委員長兼プロデューサー	伊東 順二	富山大学芸術文化学部	教授
2	副委員長	貴志 雅樹	富山大学芸術文化学部	教授
3	副委員長	武山 良三	富山大学芸術文化学部	教授
4	副委員長	加藤 昌宏	金屋町自治会	代表
5	委員	横山 天心	富山大学芸術文化学部	講師
6	委員	隈 研吾	東京大学	教授
7	委員	般若 陽子	金屋町自治会	代表
8	委員	新保 智子	金屋町自治会	代表
9	委員	野田 雄一	富山ガラス工房	館長
10	委員	相川 繁隆	金沢卯辰山工芸工房	館長補佐
11	委員	小久保 瑛子	茶道	藪内流
12	委員	竹下 直之	高岡市観光協会	事務局長
13	委員	青島 恒巳	高岡市商業観光課	課長
14	委員	蒲田 政裕	高岡市生涯学習課	課長
15	委員	高川 昭良	高岡市デザイン・工芸センター	所長
16	学生委員代表	石黒 涼太	富山大学芸術文化学部	学生

花鳥風月 技

i n S A M A N O K O 2 0 1 0

会場：富山県高岡市金屋町石畳通り

2010 9.17 (金)

シンポジウム

2010 9.18 (土) 19 (日)

工芸作品展示販売

お茶席

きもの通り

食のイベント

作家交流会

主な参加予定者：

高階 秀爾
宮廻 正明
隈 研吾
今泉 今右衛門
中村 信喬
大樋 年雄
伊東 順二
貴志 雅樹
武山 良三
横山 天心
野田 雄一
相川 繁隆
高川 昭良

金屋町
楽市

i n さ ま の こ

出展作品募集

エントリー：平成22年8月2日(月)まで

第2回 “金屋町楽市賞” 開催

応募された作家・作品の中から次世代のものづくりを担う若手の
人材発掘を目的に特に優れていると思われる作家・作品を表彰します

● 最新情報はウェブサイトにてご覧ください

www.kanaya-rakuichi.jp

高岡市商業観光課：〒933-8601 富山県高岡市広小路7-50 Tel:0766-20-1591 Fax:0766-20-1496 E-mail: shokan@city.takaoka.lg.jp

工芸作品展示・販売 出展作品募集案内

日程 : 平成22年9月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後5時 ● 雨天決行

搬入・設営: 9月17日(金) 午後1時30分～午後5時

撤収・搬出: 9月19日イベント終了後

会場 : 富山県高岡市金屋町石畳通り一帯

出展分 : 工芸およびクラフト作品で販売可能なもの
素材は問わないが、什器に設置できる重量と強度、大きさを考慮したもの

出展条件 (出展料) : A. 出展者自身が展示・販売を行う場合
・ 出展者で搬入・設営・販売・搬出を責任を持って行ってください
・ 売上げの15%(税込み)をお支払いいただきます
B. 展示・販売を主催者に委託する場合
・ 宅配便で輸送可能なものに限り(宅配料は出展者が負担)
・ 作品リスト、販売価格、作品に対する簡単な説明書きを添付願います
・ 売上げの30%(税込み)をお支払いいただきます

エントリー : 平成22年8月2日(月)までに、申込書に必要事項を明記の上、
郵送・FAX・E-Mailのいずれかで申し込みください
申込書は金屋町楽市のウェブサイトからダウンロードできます

作品選考 : 申込書の展示内容を検討し、展示場所を含め主催者が決定します
(展示場所や什器を傷つけるような行為や主催主旨にそぐわない場合等は、
展示をお断りすることがあります)

第2回

“金屋町楽市賞”

応募された作家・作品の中から次世代のものづくりを担う若手の人材発掘を目的に
特に優れていると思われる作家・作品を表彰します

■顕彰

金屋町楽市賞 1点

(副賞)東京ビッグサイトで行われる東京インターナショナルギフト・ショー 春2011で展示スペースを提供

■対象作品

18歳～35歳の作家・作品(年齢は平成22年4月1日現在。高校生を除く)

■審査方法

9月18日(土)午前9時から会場にて選定

表彰式は、9月18日(土)に開催

■審査員

伊東順二、貴志雅樹、武山良三(富山大学芸術文化学部教授)

横山天心(富山大学芸術文化学部講師)

野田雄一(富山ガラス工房館長)

相川繁隆(金沢卯辰山工芸工房館長補佐)

高川昭良(高岡市デザイン・工芸センター所長)

申込先 : 高岡市産業振興部商業観光課

問い合わせ先 〒933-8601 富山県高岡市広小路7番50号

Tel:0766-20-1591 Fax:0766-20-1496 E-mail: shokan@city.takaoka.lg.jp

主催 : 金屋町楽市実行委員会(富山大学芸術文化学部、金屋町自治会、高岡市、
高岡市教育委員会、高岡市観光協会、高岡市デザイン・工芸センター、
富山ガラス工房、金沢卯辰山工芸工房)

第1回金屋町大賞 森くし

第1回審査員特別賞 植替書子

第1回審査員特別賞 梶原朋子

「金屋町楽市 in さまのこ」は、江戸時代初期以来の町並みと銅器工芸の職を残す、高岡市金屋町全域を使って行う生活空間内展示です。ストリートマーケット、イベントを組み合わせた工芸×生活×産業が同居するゾーンミュージアムイベントです。今年は、「花鳥風月・技」をテーマに、日本人が育んできた感性を千本格子の中で楽しむ企画としました。

金屋町
楽市
in さまのこ